



竹松ものがたり

やさしく かしく たくましく

令和6年 5月10日
大村市立竹松小学校
発行 石司 貴弘



1年生のみんなを楽しませるぞ！ ～歓迎遠足での6年生の活躍～

黒丸総合運動公園までの道のりを、手をつないで歩きました。

「好きな食べ物はなに？」

「学校の勉強は何が楽しい？」

「困ったことがあったら、教えてね。」

「あともう少して着くよ。がんばろう。」

6年生と1年生の微笑ましい会話が聞こえてきます。6年生の眼差しがなんとあたたかいことでしょう。かける言葉もとてもやわらかで、1年生の子どもを大切にしている心が透けて見えるような感じがします。

でも時折、ピリッとした声が響きます。

「駄目だよ、そこは車が通るところ。」

「よその家の庭には入らないよ！」

ルールやマナーを、1年生が理解(納得)するような言葉で教えることもできています。自分のことよりも、1年生のことに心を向けた言動がたくさん見られました。

「立場が人を育てる」と言います。人は役割を任されて、その意味を理解すると、自分にできる最善のことをしようと努力します。今回の遠足で言うならば、

☆1年生を安全に目的地まで案内する

☆みんなで楽しい思い出をつくる

という目的を理解し、そのためには1年生のことをしっかり見ておかなければならない、声かけをしなければならぬ…とやるべきことを考え、見事に実践したのです。

こんな6年生の背中を見ていると、まちがいなく5年生もその姿に憧れを抱きます。

「来年は、自分たちの番だ。あんなことができるようにがんばらねば。」と、やる気を膨らませるのです。遠足の日での6年生の動きが、いろいろなところにより影響を及ぼします。

さて、5月26日の運動会に向けて、演技や応援の練習が始まりました。運動会を成功させるために、みんなで力を合わせます。ここでもまた、5年生・6年生の子どもたちの活躍が見られることでしょう。みな様、どうぞご期待ください。

□6年生担任の指導記録から

歓迎遠足は、ものすごく大成長の1日だった。6年生のみんなが急に大人びて見えた。とても良い経験になった。来週以降の活躍にも大いに期待したい。

給食で学ぶ大切なこと

1年生のお友達も少しずつ小学校の給食に慣れてきました。当番の子は素早く身支度を整えて、手をきれいに洗い、配膳の仕事を行います。それ以外の子どもは、「いただきます」ができるように静かに待つことができるようになりました。



ところで、学校給食の目的とはなんでしょう？
保護者の皆様と一緒に確かめたいと思います。

- 成長期の児童に必要な栄養のバランスの取れた食事を提供することで、健康の増進、体位の向上を図る。
- 望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせる。
- 郷土食や行事食を提供することにより、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深める。

お友達と楽しく会食をしながら、上記の目的が達成されるよう教師がかかわります。未来を生き抜く子どもたちが、健康で豊かな人生を送れるよう、望ましい食習慣を身に付けることはとても大切なことであると考えます。それぞれのご家庭でも、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



自分と周りの人の命を守る

～ 避難訓練で学習すること ～

新しい学年になって初めての訓練を行いました。事前に「火事を想定した訓練であること」を伝え、どこにどのように避難するのか、丁寧に事前指導を行いました。

- お : おさない
- か : かけない (は : はしらない)
- し : しゃべらない
- も : もどらない

避難する時に守るべきことを短い言葉で表したものです。子どもたちはこのことをよく知っています。知識として頭ではわかっているのです。しかし、実際の訓練ではこのことが「できない」子どもがたくさんいました。命を守るための訓練(学習)を繰り返していく必要性を強く感じています。これからも子どもたちの意識を高められるよう、指導を継続していきます。